

## 事務系職種（大卒程度）採用試験 論文試験課題

「ChatGPT」のような文章や画像を自動的に作り出す生成 AI など、デジタル技術は急速に進歩し、人々の生活に広く活用される段階に移行しつつあります。少子高齢化等の深刻な社会課題に対応するためには、デジタル技術を最大限に活用し、行政分野の生産性や利便性を向上させる必要があります。

こうした中、本県では、令和4年10月に「スマート兵庫戦略」を策定し、県全域でデジタル実装を加速化し、県民誰もがデジタルの恩恵を享受でき、自らのニーズに応じたサービスを選択できる「スマート兵庫」の実現に向けた取組を推進しています。

そこで、「スマート兵庫戦略」における4つの柱【Ⅰ 行政のデジタル化 Ⅱ 暮らしのデジタル化 Ⅲ 産業のデジタル化 Ⅳ デジタル社会を支える基盤を確立】を踏まえ、誰も取り残されることのない社会の実現に向けて、県としてどのような取組が必要か、あなたの考えを述べなさい。